

第3回 カデットコロキウム概要

2016年1月26日

タイトル： f

発表者：中谷 泰博 (1期生)

参加者：浅野(1期生), 神谷(1期生), 大場(1期生), 高棕(2期生), 馬場(メンター)

【概要 (100字程度)】

シュレディンガー方程式から出発して、水素型原子の解から s, p, d, f 軌道について考えた。波動関数が複雑になるほど電子相関の効果が大きくなり、理論的な理解が難しくなることを説明した。それぞれの分野の人がどのような考え方をされていて、知らないことは何かを知ることができて有意義な議論となった。